

くまもとアートポリスプロジェクト

株式会社エバーフィールド木材加工場 公募型プロポーザル

応募期間 | 2019年 10月29日 - 2020年 1月15日

現地見学会 | 2019年 11月12日 / 11月13日

応募要項等は

熊本県庁ホームページに掲載

1 趣旨

株式会社エバーフィールドは、平成28年に発生した熊本地震の際に、多くの仮設団地の建設に携わり、211戸の木造仮設住宅と13棟の木造集会施設「みんなの家」を建設しました。また、被災者の住宅再建を後押しするために耐震性やコスト低減に配慮した「くまもと型復興住宅」の建設や工務店による買取方式による木造災害公営住宅建設という新たな取組みに携わり、地域の工務店として熊本地震からの復旧・復興、被災された方々の住まいの再建に取り組まれています。

このような経験を踏まえて、災害時に住まいの再建の原動力となる木造建築産業のさらなる活性化を目指し、木造建築の担い手である大工の育成、技術力の向上のための研修等に活用できる施設として木材加工場の整備を計画されています。

今回の加工場の整備にあたっては、後世に残り得る文化的資産の創造により地域活性化を目指す「くまもとアートポリス」の理念に賛同いただき、県産流通木材を使用した、架構自体が美しい、新しい木造空間を目指して、くまもとアートポリスプロジェクトとして公募型プロポーザルを実施します。

2 プロポーザルの概要

- (1) 名称 株式会社エバーフィールド木材加工場新築設計に係る公募型プロポーザル
- (2) 方法 公募型プロポーザル
- (3) 主催 熊本県、株式会社エバーフィールド
- (4) 事務局 くまもとアートポリス事務局(熊本県土木部建築住宅局建築課内)

3 審査員

- | | | |
|------|-------|--------------------------------|
| 審査員長 | 伊東豊雄 | (建築家、くまもとアートポリスコミッショナー) |
| 審査員 | 久原英司 | (株式会社エバーフィールド代表取締役) |
| | 桂 英昭 | (建築家、くまもとアートポリスアドバイザー) |
| | 末廣香織 | (建築家、くまもとアートポリスアドバイザー、九州大学准教授) |
| | 曾我部昌史 | (建築家、くまもとアートポリスアドバイザー、神奈川大学教授) |

問合せ先

くまもとアートポリス事務局 〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6-18-1

TEL | 096-333-2537 FAX | 096-384-9820 MAIL | kap@pref.kumamoto.lg.jp